

敬愛

甲斐市立敷島中学校
学校だより 第14号
平成31年 3月 4日
発行 長田 靖

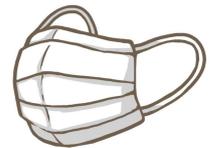
3月、旅立ちの空に...

みぞれが舞う日はあったものの、この冬は雪が積もらない日が続き、すでに3月に入りました。少し前の新聞に、「甲府 今冬は積雪なし？」という見出しの記事がありました。読まれましたか。平成12（2000）年以来、観測史上2度目の「雪のない冬」だそうです。

明日は二十四節気のひとつである啓蟄^{けいちつ}、「冬ごもりをしていた虫たちが、地上に出て活動を始める時分」です。最近は一雨ごとに気温が上がり、日も長くなり、確実に春が近づいていることを感じます。

本校では、1月下旬に1・2年生の学級にインフルエンザ罹患者が始め心配をしましたが、その後は感染の拡がりもなく、特別な措置をとる必要もありませんでした。多くの方が手洗いやうがい、換気、保湿などをインフルエンザ予防を意識した生活を心がけたり、罹ってしまった人がきちんと治癒に専念したせいだと思います。

特に、希望する進路実現に向かって突き進む3年生は、インフルエンザや風邪を寄せ付けないうちに気持ちも張っていたことでしょう。



1. 検査期日・時間割

平成31年3月5日(火) (午前8時50分集合)		
第1時限	国語	9時30分～10時25分
第2時限	社会	10時40分～11時25分
第3時限	数学	11時40分～12時25分
第4時限	英語	13時30分～14時15分
第5時限	理科	14時30分～15時15分

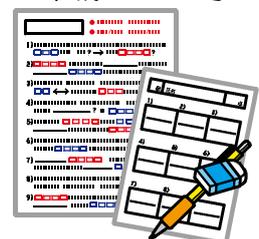
さて、明日3月5日(火)は公立高校後期募集の検査日です。敷中からは16の高校へ107人の3年生が挑みます。

左は、受検票に記されている検査当日の時間割ですが、敷中の日課と少し違うのがわかりますか？

1校時は作文を含めて国語で55分間、2校時から他の4教科は45分間のテストで、3校時の数学が済んだところで昼食になり、午後から2教科のテストを行うというものです。問題はすべての学校で共通です。なお、定時制課程のみ3月6日(水)に面接が実施されます。

3年生の受検者のみなさんへ。さあもう少し、あとひとがんばりというところまで来ました。今日はここまでがんばってきた自分を信じて、落ち着いて、明日のためにいい準備をして過ごしてください。そして、明日はすがすがしい気持ちで問題に立ち向かい、納得のいく、いい答案を作りましょう。応援しています。

なお、明日は1・2年生も到達度検査を実施します。先輩のがんばりに思いを馳せながら、1年後あるいは2年後の自分を想像して、最後のテストに臨みましょう。





3/1 高校の卒業式に参加して

3月1日(金)、県内の公立高校で一斉に卒業式が行われました。お兄ちゃん、お姉ちゃんが卒業だったという家庭も少なくはないのでしょうか。今年高校を卒業したのは、中学校入学が平成25年4月の人たち…敷中だと一回り前の赤ジャージ学年です。

敷中の卒業生が在籍しているすべての高校から卒業式の案内をいただきましたが、農林高校の式に校長、甲府昭和高校には教頭が参列しました。

農林高校の卒業式会場は、農業高校らしく生徒が栽培した花々で飾り付けられていました。卒業生は138名(5学科合計)で、3カ年皆勤は27名と聞きました。約2時間の式でしたが、卒業生・在校生ともに態度がすばらしく、儀式的行事に相応しいものでした。

卒業証書が渡される場面では、担任の先生から呼名されると「はいっ!」と返事をする様子に、聞いている側もすがすがしい気持ちになりました。きっと、充実した3年間の高校生活を送ることができたのだらうと思います。また、退場の場面では温かく大きな拍手の中を、会場を後にしました。笑顔の生徒、涙を流す生徒、なごりを惜しむように先生方と握手をしていく生徒などの姿があり、微笑ましかったです。

農林高校は甲斐市にある唯一の県立高校であり、敷中の卒業生がお世話になる高校のひとつです。卒業式に参列させてもらい、良い環境の中で、心豊かでたくましい生徒が育っていると感じ取ることができ、安心して卒業生を送り出せる高校であることを確信しました。

3/2(土) 美化大作戦(☆。☆)

P T A 保健環境部主催の愛校作業も回を重ねて3回目(第2回は雨天で中止)、今回は1

年生の保護者の皆様が担当です。第1回の6月30日(土)の中心作業だった草刈り(草取り)とは異なり、教室の窓ガラスを磨くなど、卒業式と年度末に向けての美化活動に取り組んでいただきました。今回も、約60名の参加をいただきました。

毎回感じるのですが、やっぱり“大人パワー”はすごいです。短時間で見違えるようにきれいになりました。おかげさまで、気持ちよく生活できます。本当にありがとうございました。



暦の話題

▽ 3月の異名は「弥生」。由来はというと、草木がいよいよ生い茂る月、という意味を表す「まきくさ木草や生ひ月」が詰まって「やよい」となったと言われています。

▽ 3日はひな祭り。五節句のひとつである桃の節句です。「節句」とは、季節の節目に五穀豊穡、無病息災、子孫繁栄などを祈り、邪気を祓ったりお供えをしたりする行事のことを言います。5月5日の「端午の節句」は有名ですね。他には1月7日と9月9日があります。

ひな祭りの起源は、紙人形に自分の厄災を移して水に流したことが始まり。現在のように、人形を家に飾ようになったのは江戸時代からだそうです。

